

校長挨拶 及び 教育目標

4月7日、90名の新1年生を迎え、全校児童476名・21学級で令和5年度がスタートしました。

今年度も「北小はひとつ」という合い言葉のもと、子どもたちの健やかな成長を図るため、教職員一丸となって日々の教育活動に取り組んでまいります。

始業式では、令和5年度の重点として、「元気なあいさつ」、「やさしい言葉かけ」、「心にひびくありがとう」について話しました。

「あいさつ」で礼儀を、「優しことばかけ」で思いやりの心を、「ありがとう」で周囲への感謝の心を育てていきたいと考えております。

また、北小の学習ルール「けじめ・しせい・きく」で、学習規律・生活規律を身につけさせたいと考えております。教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。

昨年度まで、新型コロナウイルス感染症により、様々な教育活動が制限・縮小されましたが、今年度については、授業や学校行事等の様々な教育活動について、一定の感染症対策を講じながら、可能な範囲で、通常に近い形での活動を実施していきたいと考えております。

学校といたしましては、万全の体制で教育活動を推進して参りたいと考えておりますので、保護者の方々、地域の皆様には、変わらぬご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

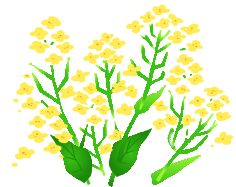
■学校の教育目標は以下のとおりです。

1 基本目標

「豊かな心を持ち、心身ともにたくましく生きる国際性に富んだ人間の育成を目指し、感動する心と、自ら学び、考え、実践できる力を育てる。」

2 具体目標

- 思いやりのある子
- 考えを深める子
- 規律正しい子
- 体をきたえる子



3 令和5年度の重点

◎あたたかな人間関係（思いやり）

『元気なあいさつ やさしい言葉かけ 心にひびく「ありがとう」』

◎規律ある学校生活と学び

北小学校 学習のルール「けじめ・しせい・きく」（け・し・き）を中心に

令和5年4月

大泉町立北小学校

校長 竹田 淳一